

あかやま

高 第 307 号
学校だより368号

柔軟な心で (校長 常松 徹)



新型コロナウイルス感染拡大防止のため学校が臨時休業となり、生徒の皆さんの顔を見られなくなってから早1ヶ月が過ぎようとしています。私の教員生活も残り1年と10ヶ月余りですが、まさかこのような経験をするとはいませんでした。生徒の皆さんもとても辛く苦しいことと思います。しかし、先日のメッセージでも述べたように、必ずこの状況は好転すると信じて、今をみんなで乗り切ってください。

今回の「あかやま」では、在校生（現2・3年生）が参列できなかった令和元年度の卒業式で話したことについて書きたいと思います。

今回のコロナ禍のように、世の中の出来事は我々の思う通りにはいかないものです。それはキャリアプランについても同様です。アメリカの研究・調査では、18歳時点でなりたいと思っていた職業に就いた人の割合はわずか2%であることが分かっています。しかし、世の中にはそうした状況の中でも、成功を収め、また充実した人生を送っている人がたくさんいるのも事実です。このような人たちは、自分の望まない状況や意図しない結果に対しても、失望や挫折することなく、柔軟な考え方でその状況に対応し、その場でできる最善の努力をすることで、予想しなかった方向にキャリア転換できた人達なのです。このように、当初計画していたキャリアステップとは異なる方向に進んだ時、これを意図的にキャリア形成に活かそうとすること、これを「プランド・ハッパン・スタンス・セオリー（計画された偶発性理論）」と言います。これには、偶然を受け入れると同時に、自ら偶然の出来事を引き寄せるアプローチが必要です。その実践ポイントとして次の5つの行動指針が挙げられています。

1. 「好奇心」・・・興味ある分野にとどまらず普段から視野を広げるよう努めること
2. 「持続性」・・・失敗しても諦めずに向き合うこと
3. 「柔軟性」・・・こだわりや理想にとらわれて行動や思考を狭めないこと
4. 「楽観性」・・・失敗や困難もポジティブに捉えること
5. 「冒険心」・・・リスクを恐れず行動すること

もちろん個人には、どうしても譲れない価値観や欲求があることも事実ですし、そのこだわりを貫いてうまくいく場合もあるでしょう。しかし、もしキャリア形成に限らず、物事がうまくいかず行き詰った時には、このような考え方もあるのだ、ということ思い出し、前に進んで欲しいと思います。

今回のコロナ禍の状況は誰も望んではいないものですが、この起こってしまった現状を自分なりに受け入れ、生徒の皆さんの今後の進路や人生においてプラスとしていけることを願っています。

“In the middle of difficulty lies opportunity.”



「Ready?」1年生の皆さんへ (1年 学年主任 新宮 由巳)



新入生の皆さん、ようこそ松江北高校へ。とは言うものの、4月15日から臨時休業となり、順調にスタートすることができなかったことは残念です。しかし、皆さんの夢や希望に満ちた「3年間(1068日)のタイムレース」がいよいよ始まります。先日、何気なく本を探していたら、こかじさら著「それでも、僕は前に進むことにした」が目にとまりました。家にいることを余儀なくされ、閉塞感のある毎日をいかに過ごせば良いのか考えました。今の時代、早く正解を探さず、自分が考えたことを遠回りしてでも正解にしていく主体的な行動が求められます。充実した高校生活を送るために何を意識すれば良いのでしょうか？

まず、いかなる場合でも「コンディション」を整えることに全力を尽くしましょう。心と体が元気でないと決して頑張ることはできません。生活のリズムを整え、睡眠や休息を適切にとり、メンタルケアを行う習慣を作ることです。次に、「自主的な行動と主体的な行動の違い」について考えてみましょう。自主的な行動とは、やるべきことを自分の意志で率先して行動を起こすことです。主体的な行動とは、目的を持ち、それを果たすために自分の意志や判断で責任を持って行動することです。つまり、目的を果たすためのリスクを理解した上で、自分で最も効果的な方法を選択・決断し、行動します。具体的な例を臨時休業中の学習で考えてみます。課題に取り組む計画を立て、繰り返し行ったり、課題以外の問題にも取り組み、疑問を解決するために調べる学習は「自主的な学習」です。課題の目的を意識し、自分で工夫して取り組むことが「主体的な学習」です。教科学習で得た知識と部活動、読書、ニュース、探究活動等で得た経験を自らつなげて、さらに深い学びにする学習も「主体的な学習」です。自分の意志で行動をすることはどちらも同じですが、「何を」するかではなく「なぜ」するのか。目的を持ち、行動結果の責任を負うことが自主的と主体的の違いではないでしょうか。

それでは、主体的な行動の習慣を身につけるにはどうすれば良いのでしょうか？まずは自主的な行動を起こしやすい「環境」をみんなで作ることで、せつかく自主的に行ったことを他人や先生が否定せず、受け入れることが大切です。今は多様性の時代で情報が氾濫しているので、考え方や方法の違う人がたくさんいます。違和感を抱いてもいったん受け入れて、時間をおくことが必要です。時間をおけば冷静な判断ができて、その考え方への気づきが生まれ、他者理解が進みます。他者への配慮の気持ちが生まれると、きょうどう（共同・協同・協働）の輪が広がります。次は「質問」の質を変えることです。質問は主体的に考えることを要求され、自由な発想につながります。クローズド・オープンクエスションの違いやメリット・デメリットを理解することで、自分が何を勉強しようとしているのかを自らの視点で知ることができます。最後は、生徒手帳等を利用して「記録」(Recording)し、「振り返り」(Reflection)をすることです。振り返りは反省とは違います。自分の感じたことや経験したことを理解し、改善するためのものです。そして自分が学んだスキルを異なる状況でも使いこなせるように自分の考えを「再構築」(Restructure)することです。つまり、知識・感情・行動を自分の言葉で表現できる事が大切です。三年間かけて経験を積み、敏感に「反応」(Reaction)し、主体的な行動の習慣を身につけ、今自分にできる最大限の「準備」(Ready)をしましょう。やり残したことはないですか？ 覚悟はできていますか？

3年後、大きく成長した姿をみんながお互いに見せられるように私たちはサポートします。焦らず、慌てず、ゆったりとしたスタートを切り、一緒に走り抜きましょう。

WELCOME!
ようこそ!

松江北高校へ

よろしくお願いします 着任教員ごあいさつ

4月に着任された先生方を紹介します! ①趣味 ②北高での意気込み を伺いました。

英語 高倉 信明 教頭先生

- ① アイロンがけ。週に1度、土日を利用して自分のシャツや家族の衣類にアイロンをかけています。洗濯されてしわしわになった衣類が、アイロンをかけると新品とはいかないまでも、きれいに仕上がります。家事の分担で始めたのですが、去年はネットショッピングでアイロンを購入し、クリーニング屋さんのように仕上げようと腕を磨いています。
- ② どんな生徒の皆さんに会えるのかとてもわくわくしています。皆さんの表情が輝く瞬間を見逃さないようにしていきたいと思っています。皆さんが社会に飛び立ったときに有為な人材になれるようにお手伝いします。何でも気軽に声をかけてください。よろしくお願いします。

国語 服部 智香 先生

- ① 旅行、美術館巡り、散歩
- ② これから皆さんと過ごす日々を思うと期待で胸がいっぱいです。歩みを止めることなく万里一空の気持ちで新しい境地を切り開いていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

数学 林 裕介 先生

- ① スポーツ観戦
- ② どんな出会いがあり、どんな日々を過ごせるのか、とても楽しみにしています。皆さんと一緒に様々なことにチャレンジしていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。

保健・体育 宅和 剛 先生

- ① 柔道、ランニング、サイクリング
- ② 「志あるところに道がある」「当たり前のことを当たり前なりにやり、それ以上の努力をする」「人は『出会い』と『きっかけ』によって、成長し大成する」以上のことを信念として、伝統校である北高で、皆さんと一緒に楽しく、何事にも頑張っていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

美術 宇田川 沙紀 先生

- ① 映画鑑賞、絵を描くこと
- ② お隣の松江東高校から赴任して参りました。せっかちな性格で、よく校内をバタバタしているかもしれません。北高ではまずは落ち着いて、元気な挨拶から頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

国語 池田 奈穂 先生

- ① ドラマ、映画鑑賞
- ② 自分が卒業した北高で教員生活をはじめることができ、とてもうれしく思っています。授業や学校行事など、みなさんと過ごす一つ一つの時間を大切に、一緒にいろいろな体験をしていきたいです。みなさんとたくさんお話ししたいと思っているので、いつでも気軽に話しかけてください。全力で頑張っている北高のみなさんを全力でサポートします! どうぞ、よろしくお願いします。

国語 景山 奈那美 先生

- ① 読書、音楽鑑賞
- ② 母校に帰ってきて、たくさんの生徒のみなさんと会うことができ嬉しです。夢を追いかけるみなさんを支えることができるよう、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

英語 細田 大輔 先生

- ① 映画鑑賞
- ② 英語の面白さをみなさんにたくさん伝えることができればいいなと思っています。どうぞよろしくお願いします。

英語 安田 仁美 先生

- ① スポーツ観戦、読書
- ② 久々の大規模校での勤務になるので、たくさんの人と話して、英語のおもしろさを一緒に学んでいきたいです。“Where there's a will, there's a way.”をモットーに頑張ります。よろしくお願いします。

養護 古藤 克弥 先生

- ① 体を動かすこと。スポーツ観戦です。
- ② 日々勉強で皆さんとともに学び成長していきたいと思っています。男性の養護の先生は珍しいですが、よろしくお願いします。

地歴・公民 (日本史) 田村 高祐 先生

- ① 釣り、映画鑑賞、ゲーム 他
- ② 松江北高校での勤務ということで緊張感が高まってきました。まだまだ未熟なところもあるかもしれませんが、歴史を通じてお互いに成長しましょう。よろしくお願い致します。

地歴・公民 (地理) 篠森 好 先生

- ① 音楽鑑賞
- ② 北高で経験する全てのことが初めてで緊張していますが、多くのことを吸収できるよう努めます。また、地理の魅力を感じてもらえる授業を目指して頑張ります。よろしくお願いします。

数学 新宮 由巳 先生

- ① バasketボール、読書
- ② 14年ぶり2回目の北高なので、母校に帰ってきた気分です。教員生活残り4年間、健康に気をつけながら担任・授業・バスケで生徒諸君の良さを引き出し、充実したものになるようにやり抜きたいと思っています。

事務 水津 準 さん

- ① 旅、ツーリング
- ② 大切な高校生活の時間が突然奪われる事態になり心を痛めています。虚しく過ぎ去ったその「時間」は取り戻すこともお金で買うこともできません。当たり前の日常がいかにか尊いものか、皆さんは身をもって知ったはずで。どうかこの先の時間を無駄にすることなく、全力で高校生活を彩ってください。いつだって、人生の主役は自分自身です。事務室で証明書発行を担当しています。よろしくお願いします。

高文連事務 筒井 香奈実 さん

- ① スポーツ観戦、料理
- ② 私は高文連の事務局にいますので、生徒の皆さんとは接する機会が少ないと思いますが、気軽に話しかけてくれたら嬉しいです。毎日皆さんの元気な姿を見るだけで私も頑張れます! 大変な時期ですが、笑顔忘れずみんなで乗り越えましょう。どうぞよろしくお願いいたします。